

| | | | | | |
|--------|--|-----|-----|----|-----|
| 教科(科目) | 理科(科学と人間生活) | 単位数 | 4単位 | 学年 | 1学年 |
| 使用教科書 | 数研出版 「新科学と人間生活」 | | | | |
| 副教材等 | 数研出版 「新科学と人間生活整理ノート」「科学と人間生活補充テキスト&問題集化学編」 | | | | |

1 学習到達目標

自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する観察、実験などを通して理解させ、科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。

2 指導の重点(授業の進め方)と学習方法(学習の進め方)

- ・基本的な内容の定着
 - ① 1つの項目の学習が終わるごとに、演習プリントやワークでまとめを行う。
 - ② 演示実験や内容に関係のある動画などを提示し、理解を深める。
- ・実験による内容確認や思考力の育成
 - ① 学習した内容に沿った演示実験や生徒実験を行い、生徒の関心を引き出し、理解を深める。

3 課題・提出物等

- ・単元毎に演習プリントを実施
- ・演示実験と生徒実験のレポート提出
- ・ノート、ワーク提出(不定期)
- ・1, 2学期に欠点を保有した者は、補習や課題等を課す。

4 評価規準と評価方法

| 評価の観点及び内容 | |
|---|--|
| 関心・意欲・態度 | <ul style="list-style-type: none"> ・身近な事物・現象について関心や探究心を高めている。 ・授業・実験に意欲的に取り組み、現象を理解し追求しようとする態度を持っている。 |
| 思考・判断・表現 | <ul style="list-style-type: none"> ・身近な事物・現象について、疑問や不思議さを感じ、原理や法則との関係性を思考したり表現したりできる。 ・実験を通して、分析的・総合的に考察しながら問題を解決し、事実に基づいて科学的に判断できる。 |
| 観察・実験の技能 | <ul style="list-style-type: none"> ・実験の基本操作を習得している。 ・実験を通して自然現象を科学的に探究する方法を身に付けている。 |
| 知識・理解 | <ul style="list-style-type: none"> ・身近な事物・現象についての基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。 |
| 以上の観点を踏まえ、定期考査、出欠席、提出物、授業への取り組みから総合的判断して評価する。 | |

5 定期考査(テスト)について

- ・考査範囲は1週間前までに発表する。
- ・考査へ向けての取り組み方は
 - ①ワークや演習プリントを繰り返し練習する。
 - ②ノートや教科書を読み返し、内容を復習する。

6 アドバイス

- ・授業で学習するさまざまな現象を、身近な事柄に結びつけて理解できるとさらに理解が進みます。
- ・ノートは、板書をそのまま写すだけでなく、自分なりに分かりやすく工夫して記入したり、疑問に感じた点や追求したい事柄をメモしたりしておくことで学習に広がり生まれます。
- ・実験には関心・意欲を持って取り組み、実験の技能を身に付けましょう。
- ・ワークや配布されるプリント問題を積極的に解いて学習内容の定着を図ると良いでしょう。

7 年間指導計画

指導計画内容に変更が生じた際には、変更後の指導計画をお知らせします。

| 期 | 月 | 単元名 | 教 材 | 学習活動（指導内容） | 時間 | 評価方法 |
|-------------|----------------------------|--------------------------------------|---|--|-------------|--|
| 1 学 期 | 4 月 | 序編 科学技術 の発展 | ・教科書 P3～13 ・視聴覚教材等 | 「見る」技術のひろがり ・視覚の世界 ・見えないものを見る技術 ・視覚化の発展 | 5 2 | ・授業への取り組み ・ノート、ワーク、プ リント等の提出物 ・定期考査 |
| | 5 月 | 第4編 地球や宇 宙の科学 | ・教科書 P152～157 | 第2章 太陽系における地球 ・天体と地球の運動 | | |
| | 1 学期中間考査 | | | | | |
| | 6 月 | 第3編 熱や光の 科学 | ・教科書 P158～169 ・視聴覚教材等 | ・太陽系の天体とその広がり ・太陽と地球 | | |
| | 7 月 | | ・教科書 P94～101 | 第1章 熱の性質とその利用 ・熱と温度 | | |
| 1 学期期末考査 | | | | | | |
| | | | ・教科書 P102～113 ・視聴覚教材等 | ・熱と仕事 ・エネルギーとその移り変わり | 5 6 | ・授業への取り組み ・ノート、ワーク、プ リント等の提出物 ・定期考査 |
| 夏 休 | 必要に応じて補習を行う | | | | | |
| 9 月 | | | | | | |
| 10 月 | 2 学期中間考査 | | | | | |
| 11 月 | 第2編 生命の科 学 | ・教科書 P52～73 ・視聴覚教材等 | 第1章 生物と光 ・植物と光 ・ヒトの視覚と光 ・動物の行動と光 ・ヒトの健康と光 | | | |
| 12 月 | 2 学期期末考査 | | | | | |
| | | 第1編 物質の科 学 | ・教科書 P14～25 ・補充テキスト ・視聴覚教材等 | 第1章 金属、プラスチックとその利用 ・金属 | 3 2 | ・授業への取り組み ・ノート、ワーク、プ リント等の提出物 ・定期考査 |
| 冬 休 | 必要に応じて補習を行う | | | | | |
| 1 月 | | ・教科書 P26～35 ・補充テキスト ・視聴覚教材等 | ・プラスチック ・資源の再利用 | | | |
| 2 月 | 学年末考査 | | | | | |
| 3 月 | 終編 これから の科学と 人間生活 | ・教科書 P171～185 ・視聴覚教材等 | ・科学が人間生活に与える影響 ・課題研究の進め方 | | | |
| 合 計 | | | | | 140 (50分授業) | |

